

# 環境大気中のアスベスト濃度測定結果について

令和5年7月27日更新

## 1. 概要

高知県では、「建築物解体等工事におけるアスベストの飛散防止等指導に係る実施マニュアル（高知県）」の規定に基づき、次の①又は②の工事について、環境中のアスベスト飛散を考慮し、工事対象建築物の敷地境界又は施工区画周辺における大気中アスベスト濃度の測定を含む環境調査を行っています。

- ① 大気汚染防止法、労働安全衛生法（石綿則）関連のアスベスト除去等工事で、以下に該当するもの
  - ア. 大規模建築物（床面積が3,000m<sup>2</sup>以上）
  - イ. 大規模なアスベスト除去作業（除去面積が500m<sup>2</sup>以上）
- ② その他工事対象建築物から環境中にアスベストが飛散し、又はそのおそれがある事例等、調査が必要と認めるもの

## 2. 調査結果

平成27年度以降の環境調査の結果は以下のとおりです。

調査日	種別	測定場所	測定結果	定量下限値 (本/L)	測定法
H27.12.18	①	須崎市下分（1）	ND	0.30	分析走査電子顕微鏡法（A-SEM法）
		須崎市下分（2）	ND	0.29	分析走査電子顕微鏡法（A-SEM法）
		須崎市下分（3）	ND	0.28	分析走査電子顕微鏡法（A-SEM法）
		須崎市下分（4）	ND	0.29	分析走査電子顕微鏡法（A-SEM法）
H28.1.14	①	安芸郡東洋町大字野根（1）	ND	0.29	分析走査電子顕微鏡法（A-SEM法）
		安芸郡東洋町大字野根（2）	ND	0.29	分析走査電子顕微鏡法（A-SEM法）
		安芸郡東洋町大字野根（3）	ND	0.28	分析走査電子顕微鏡法（A-SEM法）
		安芸郡東洋町大字野根（4）	ND	0.30	分析走査電子顕微鏡法（A-SEM法）
H30.9.6	①	安芸市矢ノ丸（1）	ND	0.32	分析走査電子顕微鏡法（A-SEM法）
		安芸市矢ノ丸（2）	ND	0.32	分析走査電子顕微鏡法（A-SEM法）
		安芸市矢ノ丸（3）	ND	0.31	分析走査電子顕微鏡法（A-SEM法）
		安芸市矢ノ丸（4）	ND	0.33	分析走査電子顕微鏡法（A-SEM法）
H30.10.22	①	室戸市佐喜浜町（1）	ND	0.01	分析走査電子顕微鏡法（A-SEM法）
		室戸市佐喜浜町（2）	ND	0.01	分析走査電子顕微鏡法（A-SEM法）
		室戸市佐喜浜町（3）	ND	0.01	分析走査電子顕微鏡法（A-SEM法）
		室戸市佐喜浜町（4）	ND	0.01	分析走査電子顕微鏡法（A-SEM法）
R1.10.4	①	南国市岡豊小連（1）	ND	0.32	分析走査電子顕微鏡法（A-SEM法）
		南国市岡豊小連（2）	ND	0.32	分析走査電子顕微鏡法（A-SEM法）
		南国市岡豊小連（3）	ND	0.32	分析走査電子顕微鏡法（A-SEM法）
		南国市岡豊小連（4）	ND	0.32	分析走査電子顕微鏡法（A-SEM法）
R2.10.1	①	南国市岡豊小連（1）	ND	0.31	分析走査電子顕微鏡法（A-SEM法）
		南国市岡豊小連（2）	ND	0.31	分析走査電子顕微鏡法（A-SEM法）
		南国市岡豊小連（3）	ND	0.30	分析走査電子顕微鏡法（A-SEM法）
		南国市岡豊小連（4）	1.1	0.31	分析走査電子顕微鏡法（A-SEM法）
R3.1.8	①	土佐清水市三崎字今芝（1）	ND	0.33	分析走査電子顕微鏡法（A-SEM法）
		土佐清水市三崎字今芝（2）	ND	0.30	分析走査電子顕微鏡法（A-SEM法）
		土佐清水市三崎字今芝（3）	ND	0.32	分析走査電子顕微鏡法（A-SEM法）
		土佐清水市三崎字今芝（4）	ND	0.32	分析走査電子顕微鏡法（A-SEM法）
R3.9.28	①	香美市土佐山田町百石町（1）	ND	0.32	分析走査電子顕微鏡法（A-SEM法）
		香美市土佐山田町百石町（2）	ND	0.32	分析走査電子顕微鏡法（A-SEM法）
		香美市土佐山田町百石町（3）	ND	0.32	分析走査電子顕微鏡法（A-SEM法）
		香美市土佐山田町百石町（4）	ND	0.32	分析走査電子顕微鏡法（A-SEM法）
R5.6.24	①	高岡郡佐川町甲（1）	ND	0.33	分析走査電子顕微鏡法（A-SEM法）
		高岡郡佐川町甲（2）	ND	0.32	分析走査電子顕微鏡法（A-SEM法）
		高岡郡佐川町甲（3）	ND	0.32	分析走査電子顕微鏡法（A-SEM法）
		高岡郡佐川町甲（4）	ND	0.31	分析走査電子顕微鏡法（A-SEM法）

### 【備考】

- ・測定は、アスベストモニタリングマニュアル（環境省）に準拠。
- ・NDは定量下限値未満を示す。
- ・定量下限値はJIS K3850-1の規定による。
- ・分析走査電子顕微鏡法：エネルギー分散形X線分析装置を用いて石綿の元素組成を分析し、石綿の種類を判定する方法。